キャラクター名
高清水　貴一

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ ブラム＝ストーカー	ワークス	不良高校生	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	17	性別	男
覚醒	渇望	衝動	恐怖	初期侵食率	45 %
出自	母親不在	経験	長期入院	邂逅	友人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	1	2	1		8
感覚	2	0	0			2
精神	1	0	0			1
社会	1	0	1			2

HP	37
行動値	5
(非装備時)	5
戦闘移動	10
全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	11		射撃			ＲＣ			交渉		
回避			知覚	1		意志	2		調達	1	
運転：二輪	2		芸術：家事	2		知識：			情報：裏社会	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				
	白兵	14r+11		19		1+3+4+5+6。装甲無視。C値8。
（100↑）	白兵	18r+11		38		1+3+4+5+6+7。装甲無視。C値7。
（160↑）	白兵	21r+11		45		1+3+4+5+6+7。装甲無視。C値7。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
ダメージグローブ					フレーバー用。
ヒーローズドリーム		7			

合計装甲：	7	合計回避：	0

所持品	
コネ：噂好きの友人	
アセティック	
ダメージグローブ	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
英雄候補生	P	N		
栞葉燐	P 好奇心	N 不安		
狩屋縞	P 誠意	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
フルパワーアタック	1	4	セット	至近	自身	自動	80↑	
効果：攻撃力＋（LV×5）。【行動値】0。								
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動	—	
効果：種別・技能：白兵、命中：0、攻撃力：＋（LV+8）、ガード値1、射程：至近の素手のデータを作成する。								
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	自動	—	
効果：戦闘移動を行う。1シーンLV回。								
コンセントレイト：キュマイラ	3	2	メジャー	—	—	—	—	
効果：C値－（LV）　※最大値7								
獣の力	5	2	メジャー	武器	—	対決	—	
効果：<技能：白兵>攻撃力＋（LV×2）。								
鮮血の一撃	5	2	メジャー	武器	—	対決	—	
効果：<技能：白兵>ダイス＋（LV+1）個。HP2消費。								
渇きの主	3	4	メジャー	至近	単体	対決	—	
効果：<技能：白兵>装甲無視。HPを（LV×4）点回復。								
ブラッドバーン	3	4	メジャー	—	—	対決	80↑	
効果：<技能：シンドローム>攻撃力＋（LV×4）。HP5消費。								
原初の黒：ラストアクション	1	7	オート	至近	自身	自動	100↑	
効果：戦闘不能時、即座にメインプロセスを行う。1シナリオ1回。								
獣の直感	1	—	メジャー	至近	自身	自動	—	
効果：								
かぐわしき鮮血	1	—	メジャー	至近	自身	自動	—	
効果：								
効果：								
効果：								

《No.00 少年よ大志を抱け(ヒーローズドリーム)》
種別:防具　ドッジ:—　行動:—　装甲値:７　購入/常備化:購入不可/不可
ウロボロスエフェクト『原初の〇〇』の内１つ選択し1レベルで取得する。この取得に経験点は必要なく、経験点を消費して成長させることが出来る。
また、この他に2つまで『原初の〇〇』の中から通常の取得及び成長を可能とする。
基本侵蝕値を+８する。
これを所持できるのは『真の英雄を目指す宿命を与えられた者』のみである。

「ライダーシステム：アルファルド」アルファルド＿孤独なもの、蛇の心臓の意。

「一般生徒をカツアゲとは、気に入らねえな」
「まだいたのか？とっとと失せろ」
「男なら一対一で勝負しろやおらぁ！」
「俺は、ただの人間だ」
「ちょっと妙な力を手に入れただけの…ただの、人間」

「高清水　貴一」（たかしみず　たかいち）
不良として学校で名が通っている少年。海外に出張中の母親がおり、彼が高校生になってからは家にはほぼ帰っていない。多感な時期に母親からの愛情を受けずに育ったためか、かなりすれており、母親に対しては「子どもである自分のことなどどうでもよく、仕事しか眼中にない人間」とみなし、敬遠している。その不満はいつしか膨らみ、非行という形で発現したことで彼は不良として認知されるようになる。また、自分に子どもができたときは、決して子どもを一人ぼっちにして寂しがることはないようにすると固く誓っている。
彼なりの不良の矜持として「喧嘩を売ってくる相手には容赦はしないが、不良以外には手を出さない」がある。彼としては、喧嘩の技術で圧倒的に劣っている一